

# 沖縄 21 世紀ビジョン基本計画（仮称・案） 社会経済の展望【中間報告】

平成 24 年 2 月 6 日  
沖縄県企画部

# 社会経済展望値の検討状況等について①

社会経済展望値は、経済理論を基礎に、「現在の社会経済情勢」、「今後の環境変化や時代潮流」、「実現可能性」等を総合的に検討し、計画の最終年次における社会経済の姿を数値で提示するものである。

## 1. 展望値の性格

○ 展望値は、次の2つの性格を有する

- ① 見通し値: 10年後の社会経済を予測
- ② 努力目標値: 知事公約や実現可能性等を勘案した目標

## 2. 推計手順

- ① 人口推計モデル、計量経済モデルの作成
- ② 政策変数の設定  
(観光客数・消費額、農林水産生産額など)
- ③ 展望値の計算(計量経済モデルへ政策変数を投入)

## 3. 検討状況等

平成23年

11月 県振興審議会総合部会の下に  
社会経済展望専門委員会を設置

12月15日 第1回社会経済展望専門委員会 開催  
27日 第2回 //

平成24年

1月23日 第3回 //

1月31日 第62回県振興審議会  
展望値検討状況報告

2月6日 県振興審議会総合部会へ  
展望値検討状況報告

3月下旬 第63回県振興審議会 最終案 報告

## 社会経済展望値の検討状況について②

### 概要

1. 新たな計画の最終年度(平成33年度)における沖縄県の将来像を展望
2. 計量モデルを作成、政策変数(観光収入、農林水産生産額等)を投入し展望値を算出
3. 一括交付金の制度設計、新たな施策展開、政策変数等が確定していないため最終案については、3月下旬を目処に取りまとめる予定

### 1. 検討中の項目

- ①人口
- ②労働力人口
- ③就業者数
- ④産業別の就業構造
- ⑤県内総生産
- ⑥県内総生産(産業別構成)
- ⑦一人当たり県民所得 等

### 2. 現段階の試算値(平成33年度の推計)

#### ①人口

約 143~145万人 (平成22年 139万3千人)

#### ②失業率

約 4%台 (平成22年 7.6%)

#### ③県内総生産額(名目)

約 4.8~5.4兆円 (平成22年 3兆7,278億円)

#### ④一人当たり県民所得

約 250~275万円 (平成22年 207万円)

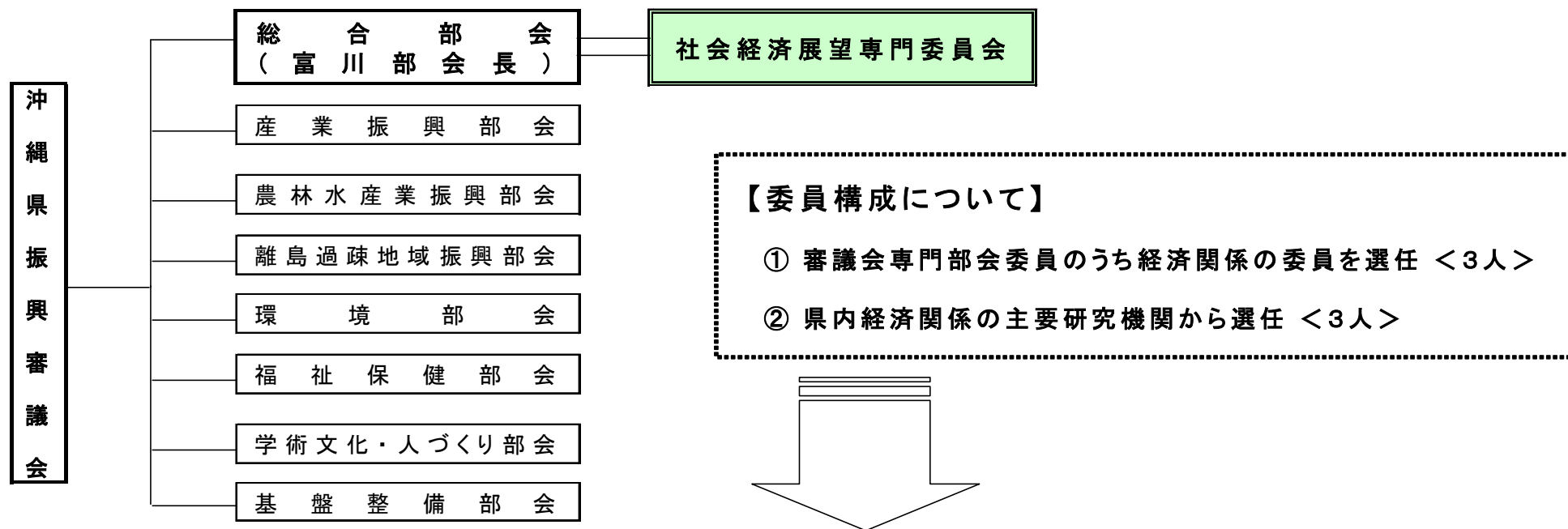
# 参考

## 沖縄振興計画（現行計画）展望値・実績値

	単位	沖縄振興計画						
		基準年	フレーム(展望)		実績・見込み		実績・展望 年平均 増減率差	達成率 (H22時点)
		H12	H23	年平均 増減率 (H12-23)	H22	年平均 増減率 (H12-22)		
				A		B	B-A	A/B
県総人口	千人	1,318	1,390	0.5	1,393	0.6	0.1	100.2%
労働力人口	千人	629	700	1.0	673	0.7	▲ 0.3	96.1%
就業者数	千人	579	667	1.3	622	0.7	▲ 0.6	93.3%
完全失業率	%	7.9	4.8		7.6			
1人当たり県民所得	万円	218	282	2.4	207	▲ 0.5	▲ 2.9	73.4%
県内総生産	億円	34,349	46,699	2.8	37,278	0.8	▲ 2.0	79.8%
(実質県内総生産)	億円	(34,349)	(45,311)	2.5	(40,451)	1.6	▲ 0.9	89.3%

# 社会経済展望専門委員会について

## ■ 組織図



## ■ 社会経済展望専門委員会 名簿

- |   |   |        |                         |
|---|---|--------|-------------------------|
| 1 | ◎ | 野崎 四郎  | 沖縄国際大学 教授 (総合部会)        |
| 2 | ○ | 名嘉座 元一 | 沖縄国際大学 教授 (離島過疎地域振興部会)  |
| 3 |   | 大城 郁寛  | 琉球大学 教授 (総合部会)          |
| 4 |   | 神谷 暁   | (株)おきぎん経済研究所 代表取締役社長    |
| 5 |   | 久高 豊   | (株)りゅうぎん総合研究所 取締役調査研究部長 |
| 6 |   | 新里 治史  | (株)海邦総研 研究員             |

※ ◎ : 委員長、○ : 副委員長